



一般社団法人

日本女性科学者の会 例会シンポジウム 2021

日時: 2021年9月26日(日) 15:30-16:30

公開オンライン開催 (Zoom事前登録制, 下記QRコードより)

パネルディスカッション 女性科学者への期待 女性科学者はなぜ増えないか

パネリスト



林 伴子氏・内閣府
男女共同参画局長



松尾 泰樹氏・内閣府
科学技術・イノベーション推進事務局長



塩満 典子氏・文科省
科学技術・学術政策
研究所上席フェロー



マチ デイルワース氏
SJWS会員



跡見 順子氏
SJWS会長
東京農工大学客
員教授・東京大
学名誉教授



大倉 多美子氏
SJWS監事、
SJWS元会長
元慶應義塾大学
医学部

Unconscious biasの解消とジェンダード・イノベーション

「第2次男女共同参画基本計画」(2005年12月閣議決定)に「社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合「2020年30%」目標が盛り込まれ、官民においてその実現に向けた取組が進められてきました。しかし「第5次男女共同参画基本計画～すべての女性が輝く令和の社会へ～」(2020年12月閣議決定)において提示されたとおり、女性研究者割合は16.9%(2020年3月末現在)であり、国際的に見ても男女共同参画の歩みは遅々としています。

「第6期科学技術・イノベーション基本計画」(2021年3月閣議決定)で重要性が指摘される「総合知」の視点に立って、本シンポジウムではアンコンシャス・バイアスの払拭とジェンダード・イノベーションに取り組む意義をあらためて共有し、大学、研究機関、学術団体等の協力の下、理工系選択のメリットに関する意識啓発、女子の理工系進路選択支援、女性研究者の活躍促進等についての方策をそれぞれの立場で考える契機とすべく、また有効な施策をさらに推進いただくためのディスカッションを行います。

主催: 日本女性科学者の会(SJWS) 共催: 国立大学法人お茶の水女子大学
後援: 内閣府男女共同参画局 文部科学省 日本学術会議 (一社)男女共同参画学協会連絡会
企画: SJWS東北ブロック理事(梅津理恵 山田恵子 本間美和子)

